



あかね文庫お話しの会 おひさまだより

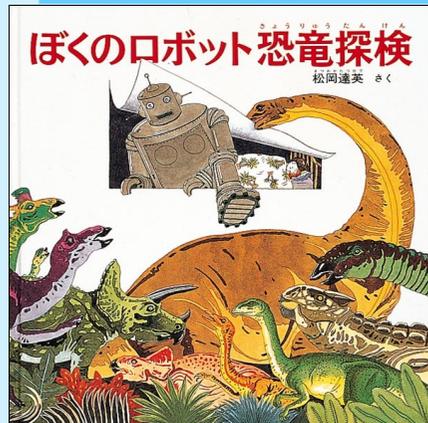


絵本アンケート

☀ “八幡師長さんに
ききました”

『ぼくのロボット恐竜探検』
『あまがえるりょこうしゃ』
(どちらも) 松岡達秀／さく
福音館書店

息子たちが幼い頃恐竜が大好きで、恐竜の絵本を探している時に松岡さんの絵本に出会いました。松岡さんが長岡出身と知り、さらに関心を持って絵本を読みました。いつの間にか子どもより私の方が松岡さんの絵本のとりこになっていました。新聞で知った川口にあるアトリエにも子どもたちと出掛け、その時買った絵本にすてきなイラスト入りのサインをしてもらい、今ではとても良い思い出となっています。

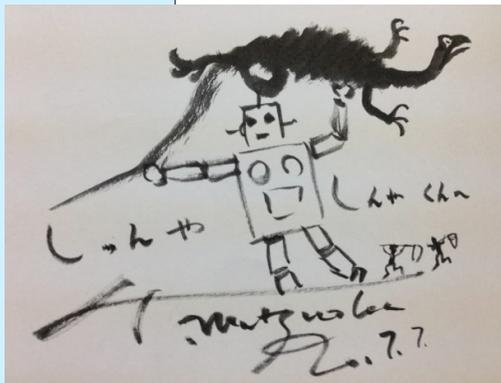


えほんの紹介

『ぼくのロボット恐竜探検』

松岡達秀／さく 福音館書店

ケイちゃんはベッドの上におもちゃの恐竜を並べて「ぼくのロボットで恐竜探検だ！」と遊んでいるうちに、なんといつの間にか大きなロボットに乗って、白亜紀の恐竜時代にタイムスリップ！ 隣のミヨちゃんも一緒です。いろいろな恐竜が生き生きと描かれていて迫力満点です。「あっ、ティラノザウルスだ！」ロボットに乗ったケイちゃんたちは 恐竜に襲われたり、愛情いっぱいの恐竜の親子やさまざまな生き物たちの様子を見たり、ハラハラドキドキの探検です。ところがある時、巨大な隕石が地球に落ちてきて、恐竜たちは生命の危機を迎えます。果たしてケイちゃんたちは無事に現代の世界に戻れるのでしょうか？ 恐竜好きの子どもたちにお薦めの一冊です。



小さなおともだち

“恐竜の夢でも...?”

ある時、新しい恐竜の本を二冊持ってTくんの部屋を訪ねました。恐竜にはまっているTくんは恐竜の名前を覚えようと一生懸命です。まだ字の読めないTくんは耳で聞いて覚えるのです。言いにくい恐竜の名前をできるだけいねいにゆっくりと発音しながら読むと、Tくんはすごい集中力でじっと絵を見ながら耳をすましています。またTくんの知っている恐竜の名前を言い間違えるとすかさず訂正されます。一冊たっぷりたのしんだ後、次に恐竜の図鑑を見ているうちに、Tくんの目がしだいにトロトロしだし、しまいには眠ってしまいました。もしかしたら恐竜の夢を見ているのかもしれないね。